



地域の未来に貢献する 香川大学支援基金

香川大学は、「香川大学支援基金」に、皆様からいただいた寄附を活用しています。本学は、地域の知の拠点、また、地域に根差した学生中心の大学として、教育、文化、医療、生涯学習や産業振興を通して地域のニーズに応え、質の高い人材の育成を行っています。希少糖をはじめ特色ある学術研究や学内の国際化などで、世界的にも認知が高まってまいりました。地域社会とともに豊かな未来を拓く基盤として「香川大学支援基金」を活用してまいります。

基金により取り組む事業

大学の集積した「知」を生かした

地域貢献の推進

大学の「知」を生かした、地域の文化振興、産業の活性化、希少糖などの特色ある研究による新たな地域イノベーションの創出、生涯学習の提供、健康づくり、地域の子どものための育成などに活用します。



21世紀の国際社会で活躍できる

グローバル人材の育成

グローバル化の進む地域社会の課題解決に貢献できる人材の育成を目指し、学生の海外留学や海外での学会発表、調査研究活動などの援助を行います。本学に受け入れている外国人留学生への支援や国際寮などの環境整備にも活用します。



経済的に困窮している学生への

修学支援奨学金事業

経済的な理由により修学に困難がある学生で、勉学意欲がある者に支給する奨学金として活用します。経済的に困窮している学生が勉学に集中できる環境をつくることができます。



ご寄附の方法が選べます！

■クレジットカードを利用した寄附のお申し込み

ご利用いただけるクレジットカードの種類は以下のとおりです。



■振込用紙を利用した寄附のお申し込み

振込用紙を利用した寄附を希望される方は、お近くの金融機関の窓口からお振込みください。ゆうちょ銀行・郵便局又は百十四銀行・香川銀行から振込まれる場合は振込手数料はかかりません。その他の銀行などをご利用の場合は手数料のご負担をお願いいたします。

■口座振替を利用した寄附のお申し込み

口座振替による継続的なご寄附(定期自動引き落とし)もお受けいたします。寄附回数は年1回(6月又は12月)、年2回(6月・12月)からお選びいただけます。

■香川大学支援基金寄附申込書の入手方法は…

大学ホームページから/香川大学支援基金寄附申込書(預金口座振替依頼書)をダウンロードしていただき、香川大学支援基金事務局(下記)まで郵送してください。郵送での申込書お申込み/上記の申込書をお送りいたします。はがきやメールに住所・氏名・電話番号をご記入の上、以下までご連絡ください。宛先やメールの件名、または、本文中に「香川大学支援基金寄附申込書」郵送希望と記載してください。
郵送先/〒760-8521 香川県高松市幸町1-1 香川大学支援基金事務局

香川大学から感謝を込めて

ご支援者の方は税制上優遇措置が受けられます

■ご寄附いただいた方全員

ご了承を得て、ご芳名を大学ホームページ等に掲載し、末永く顕彰いたします。

■個人10万円以上、法人・団体 30万円以上寄附された方

感謝状と記念品の贈呈/学長より感謝状と記念品を贈呈いたします。銘板による顕彰/ご芳名の銘板を学内に掲示し、末永く顕彰いたします。

詳しい情報はHPで! <https://www.kagawa-u.ac.jp/kikin/about/>



香川大学から保護者の皆様へ

OLIVE 通信

創刊号

2018.9

保護者の皆様に香川大学の今をお伝えするために、このたび「OLIVE通信」を創刊いたしました。年2回の発行を予定しております。幸せを呼ぶ木でありますオリーブは香川県の県木に指定されており、その花言葉は「平和」と「知恵」であります。幸町キャンパスの正門横ではオリーブの木が実をたわわに実らせています。皆様のご子弟の学生生活が実りあるものになるよう願いを込めて「OLIVE通信」と名付けました。本学の教育、研究、地域貢献の各分野での活動を身近に感じていただければと思います。

香川大学は今年度からいくつかの大きな改革がスタートしています。工学部を母体に新設された創造工学部はデザイン思考教育により、人々が幸福感や満足感を感じることのできる製品やサービスを創出できる人材の育成を始めています。国立大学医学部として初めて設置された臨床心理学学科は、新規の国家資格となりました公認心理師の養成を中心に、心理的援助者の育成を開始しています。現代社会は様々なリスクを抱えておりますが、臨床心理学という学問は、リスク管理の基盤の一つとなる学問であります。一方、大幅な改組を行いました経済学部を含め、法学部、教育学部、農学部に入学生にも学生参加の課題解決型学習の機会を増やす一方、全学共通教育におきましてもデザイン思考やリスクマネジメント、ICTの基礎を学んでもらうようカリキュラムを準備しております。次号以降では、香川大学ならではの教育プログラムを順次ご紹介したいと思います。

国からの財政的支援が不足する中で、大学の研究力を落とさず地域の活性化に結びつけるには、産業界や自治体との連携を一層緊密にする必要があります。本学では産業界や各種公共機関、自治体などとの共同研究をダイナミックに推進するため、一本化した受け入れ窓口として地域・産学官連携統括本部を設置し、これと連動させる形で、産学官連携の特別共同研究を展開する「イノベーションデザイン研究所」を設置しました。この研究所での特別共同研究の進捗状況も今後逐一ご報告させていただきたいと思っております。

最後になりましたが、保護者の皆様の益々のご健勝をお祈りしますとともに、皆様からの香川大学に対する熱いご支援をお願いする次第です。

香川大学長 寛善行



香川大学